

# 高校生 ICT Conference 2021

in サミット

～テーマ～

「フェイクを見極める」

## 開催報告書

2021年11月3日(祝)13:00-17:00

【会場】： Wework 京橋スクエアガーデン

主催

高校生 ICTカンファレンス実行委員会  
(構成団体)

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会

大阪私学教育情報化研究会

一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会

共催

内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、経済産業省

2021年11月9日

## 目 次

1. 開催概要.....	2
2. 高校生 ICT Conference 2021 地域開催.....	4
3. 高校生 ICT Conference 2021 in サミット 開催概要.....	4
4. 主担当.....	9
5. 高校生 ICT Conference 最終報告会.....	9
6. 高校生 ICT Conference の成果物と終了後の対応.....	9

## 1. 開催概要

名 称：	高校生 ICT Conference 2021 テーマ： 「フェイクを見極める」
主催： (地域追加)	高校生 I C Tカンファレンス実行委員会 (構成団体) ● 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会 ● 大阪私学教育情報化研究会 ● 一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会
共催： (地域追加)	内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、経済産業省
後援： (地域追加)	一般社団法人全国高等学校 PTA 連合会、全国高等学校情報教育研究会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会、一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会、特定非営利活動法人コンピュータエンターテインメントレーティング機構、独立行政法人情報処理推進機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構
協賛：	グーグル合同会社、株式会社ラック、株式会社サイバーエージェント、株式会社メディア開発総研、株式会社ディー・エヌ・エー、Bytedance 株式会社、Twitter Japan 株式会社、グリーン株式会社、アルプス システム インテグレーション株式会社、エースチャイルド株式会社、一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会
協力： (地域追加)	WeWork Japan 合同会社、株式会社内田洋行、株式会社 NTT ドコモ、KDDI 株式会社、ソフトバンク株式会社、デジタルアーツ株式会社、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構、ストップイットジャパン株式会社
開催目的：	<p>高校生 ICT Conference は、2011 年度に「ICT プロジェクト 高校生熟議 in 大阪～ケータイ・インターネットの在り方&amp;活用法～」として大阪でスタートしました。2012 年度は、東京開催を加え計 17 校 79 人の高校生が参加、その後順次規模を拡大し、2020 年度には、全国 15 拠点にて開催し、計 86 校 360 人の高校生が参加しました。</p> <p>高校生 ICT Conference の開催目的には、二つの側面があります。その一つは、教育的側面であり、初対面の人と話し合うという経験の中で、段階的に「考え、まとめる、聞く、話す、見せる、伝える」などの技術を修練することです。第二に社会的に注目を浴びている携帯電話やインターネットをテーマとすることで、大人になる準備段階として、携帯電話やインターネットを安心して安全に使うために、高校生として情報モラルについて自ら深く考え、実践することで、将来のより良いインターネット利用環境の構築の一助とすることです。</p> <p><b>【本年開催テーマのコンセプト】</b></p> <p>ネットの無い世界は考えられなくなっている反面、ネット上には真偽を問わず情報が溢れています。災害など非常時に人の善意に付け込んだフェイク情報は、愉快犯に留まらず、恐怖心をあおり、例えば買い占めを誘引したり、人格を変質させ根</p>

	<p>扱の無いいじめにつながったりしています。</p> <p>さらに、最近では、フェイクの域を超え、実在の企業になりすました巧妙な、なりすましメールや偽の HP への誘導による犯罪も常態化しています。</p> <p>2022 年に施行される成年年齢引下げに向けて高校生の早い時期からネットの特性を理解したうえで、フェイクを見極め、事故や犯罪に巻き込まれることなく、ICT を活用するにはどうすれば良いのかを、利用実態を踏まえ、議論する。</p> <p>※平成 21 年 4 月から施行された「青少年インターネット環境整備法」に基づき、青少年が安心・安全にインターネットを利用するための環境整備が始まった。民間の自主的・主体的取組が鋭意進められていると共に、行政に於いても施行状況の検討が進められている。一方、新学習指導要領が平成 23 年度の小学校を皮切りに、平成 24 年は中学校、平成 25 年度は高等学校で全面実施される。また、急速に普及を始めたスマートフォンや新しい ICT（情報通信技術）サービスにおいて、青少年が健全に ICT を利活用できるように育成するため、青少年への指導に加え、保護者や教職員への「情報モラル教育」の啓発活動が重要視されている。スマートフォンの登場などにより急速に変化したインターネット利用環境下における諸問題について議論し、高校生が家庭や学校で取組むべき課題とともに、行政、事業者等への要望について本取組で提案し参考に資する。</p>
開催の概要：	<p>【各開催地での内容】※日程は、2. 地域開催の欄をご覧ください。</p> <p>(1) 挨拶 (2) 講演 (3) アイスブレイク (4) 熟議 (5) グループ発表 (6) 講評 (7) サミット参加者発表</p> <p>【東京サミット】</p> <p>(1) 挨拶 (2) アイスブレイク (3) 提言のための熟議 (4) 提言発表 (5) 講評 (6) 最終報告会参加者発表</p> <p>【最終報告会】</p> <p>(1) 各府省庁への提言発表（プレゼン） (2) 質疑応答・意見交換</p>
各開催地 募集人員等：	<p>募集参加生徒 30 名（各開催地により変動あり） 募集見学者各回 30 名（各開催地により変動あり）</p>
参加参観方法：	<p>参加費・参観無料 [要事前登録]</p>
高 校 生 ICT Conference 実行委員会：	<p>【委員長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米田謙三（大阪私学教育情報化研究会 副会長）</li> </ul> <p>【コアメンバー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石田幸枝（公益社団法人全国消費生活相談員協会 IT 研究会理事・消費者団体訴訟室長）</li> <li>・ 猪股 富美子（お茶の水女子大学 人間発達科学研究所）</li> <li>・ 植田 威（特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム理事）</li> <li>・ 小城 英子（聖心女子大学）</li> <li>・ 他、関係者団体、事業者等</li> </ul>

	<b>【事務局】</b> 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会 〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 14 番 6 号 斎藤ビル 2 階 TEL: 03-3562-8850 FAX: 03-3562-1180
--	---

## 2. 高校生 ICT Conference 2021 地域開催

高校生 ICT Conference 地域開催では参加した高校生がテーマに沿った議論を実施し、サミットへ行く代表者を選抜します。

開催地	開催日時	会場
北海道	9月12日	オンライン
茨城	10月22日	オンライン
東京	10月2日	オンライン
神奈川	9月4日	オンライン
新潟	8月19日	オンライン
石川	10月3日	オンライン
長野	10月9日	オンライン
静岡	9月19日	オンライン
大阪	9月12日	オンライン
奈良	10月3日	オンライン
高知	8月19日	オーテピア
佐賀	10月23日	マイクロソフト AI & イノベーションセンター佐賀
長崎	8月21日	オンライン
大分	8月22日	オンライン
全国オンライン	10月10日	オンライン
サミット	11月3日	Wework 京橋スクエアガーデン
最終報告会	未定	

## 3. 高校生 ICT Conference 2021 in サミット 開催概要

概要	<p>リアル参加の高校生と教員 30 名、関係省庁の皆様 7 名、関係者 7、オンライン参観 108 名の参加者を得て、「フェイクを見極める」をテーマに、全国 15 地域からの代表高校生が 3 つのグループに分かれて活発な議論と発表を行いました。</p> <p><b>【リアル熟議】</b></p> <p><b>開会の挨拶</b>  <b>司会進行・主旨説明 実行委員長 米田謙三 様</b></p> <p>高校生 ICT Conference の概要及び本日の大まかな流れを説明していただきました。今年は 2 年ぶりのリアル開催ということになったのですが、感染対策から 3 部屋にわかれて実施、また参観の方にも制限があることそしてオンラインでの配信も実施しての開催ということを説明した後本日にカンファレンスのポイントや主旨なども説明してもらいました。</p> <p><b>ご来賓挨拶</b></p> <p>感染対策のため一人ずつ順番に全体会場にて挨拶をいただきました。</p>
----	---

**総務省 情報流通行政局 情報流通振興課長 松井 正幸 様**

総務省では、デジタルでの情報流通の振興を通じて、イノベーションを促進するとともに、安心安全なデジタル社会の実現に向けた取組を行っている。政府は、現実の世界とデジタルの世界が融合していく Society5.0 の実現に取り組んできた。今では、融合を超えて新たなデジタル世界としてメタバースが注目を集めている。どのように新しいデジタル社会を作っていくのかを決めるのは国ではなく、社会に参加する一人一人である。若い世代の皆さんはデジタル技術の活用に一層長けており、そうした皆さん自身がこれからのデジタル社会を作っていくことになる。それを我々はサポートしていきたい。高校生 ICTカンファレンスで出された皆さんの意見一つ一つが重要であり、議論していくということ自体が最新のデジタル技術やサービスを使いこなしていくリテラシーを身につけることにつながると考える。本日の議論を楽しみにしている。

**消費者庁 消費者政策課長 吉田 恭子 様**

新型コロナウイルスの影響で働き方も変わり、売買やコミュニケーションにおいてもデジタルで行う機会が急速に増え、便利になった一方で、インターネット上の新たな消費者トラブルも増えている。特に若い世代のトラブルとして SNS で知らない人と繋がることにより、悪質な勧誘を受けるなどといった相談が最近増えており、「フェイクを見極める」は時流に沿ったテーマである。また、来年からは成年年齢が 18 歳に引き下げられ、より自己の責任が重要となる。今後は自立した成年として契約内容を読み取る力を身に付け、さらにデジタル上で実践することが求められる。本日参加されている高校生の皆さんがこのような問題意識を持っていただき、友人に広めていただけるとありがたい。今日の議論に期待している。

**法務省 民事局 参事官 笹井 朋昭 様**

法務省は、契約について定めた民法という法律を所管している。契約というのは、皆さんの身近なところにもあり、たとえば、皆さんがする普段の買い物などもこの契約に当たる。来年から施行される成年年齢引下げにより、18 歳から親の同意なく契約をすることができるようになる。正しい判断のベースとなるのは正しい情報であり、今日のテーマ「フェイクを見極める」は時宜に適している。今日の議論に期待している。

**文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課**

**安全教育推進室長 朝倉 博美 様**

ICT について青少年や保護者、社会が一体となって議論することが重要である。SNS トラブル、犯罪は増加傾向であるが、SNS は災害時の情報伝達手段としては有効であり、他にも様々なメリットがある。他方ネット犯罪に巻き込まれることや、人を傷つけるようなことはあってはならない。今日はサミットで議論を交わし、楽しく仲間のネットワークを作って欲しい。

**経済産業省 商務情報政策局 情報経済課**

**デジタル取引環境整備室長 日置 純子 様**

経済産業省は、産業と国民を結ぶ仕事やエネルギーの安定供給に関わっている。例えば災害時の情報収集源として SNS は有益だが、そこにフェイクが入り込むと現場は混乱してしまう。政府など責任ある者自身が正しい情報をタイムリーに発信していくことが大事。一方で、昨年のトイレットペーパー不足懸念に対し、政府や業界からは懸念する必要はないと情報発信に努めた。しかし、その時皆はどう行動したか。発信される情報をどう見極めるか、といったテーマは非常に重要。今日は一緒に考えたい。

**内閣府 政策統括官付 参事官青少年環境整備担当**

**参事官補佐 宮原 憲博 様**

スマホ等ネットの果たす役割は大きくなっている。しかしネットには好ましくない情報、子供の興味を引く情報があり、一部は犯罪との関連も疑われる。政府では 6 月に第 5 次基本計画を決定し、ペアレンタルコントロール等の政策を一体となって推進している。今日は、フェイクを見極めるネット技を議論して欲しい。

**警察庁 生活安全局 少年課 課長補佐 須藤 浩司 様**

警察庁は、都道府県警察の仕事がやり易くなるようサポートをする役割を担っている。今日は、デジタルネイティブ世代の高校生が、SNS などの利用方法やネット上の情報についてどのような判断基準を持ち、これらを上手く活用すれば良いかなどについて、ここに集まった皆さんがどのような議論をするのか楽しみにしている。今日の議論を通じて様々な物事の見方に触れて、考える力に磨きをかけるきっかけにして欲しい。

**第一部：**

各開催地域代表生徒の自己紹介、地域の取り組みの簡単な紹介（各 3 分）

**第二部：熟議「フェイクを見極める」**

3つのグループでそれぞれ別々の部屋に分かれ、ファシリテーターを交えながら熟議を開始しました。Google スライドを活用しながら地域での熟議を踏まえ具体的な提言をまとめて行きました。（研修を今年も 4 回ほどファシリテーターのみで実施しました）

**第三部：グループ発表**

各グループともプレゼンテーションソフト（Google スライド）を活用して 4 分の発表を行いました。（詳細は別紙「グループ発表資料」をご参照ください）

2年ぶりのリアル開催で、どのグループも内容が充実していてスライドとしてよくまとまった発表となりました。すぐにできる提言もたくさんありました。

参考：各班のポイント 3班が代表グループに選ばれました。

【1班】 誤情報を拡散しないため

私たち 考える ボードゲーム

私たちと国 ファクトチェック

国 情報格差の是正

「提言」

ファクトチェック 政治や各庁に関する情報の吟味。

SNSで情報を得られない人の為の情報格差の是正

TVで情報を得られるよう 例：dボタン活用

【2班】 循環型リテラシー教育推進

そのために、将来世代の教育が必要

「提言」

①知る・感じる・伝えるの循環型社会

②コネクターとの関わりを活発化

【3班】 誤情報と偽情報

全てのインターネットサービスで真偽を簡単に調べることができるようにする

「提言」

アプリの制作 →SNSのリンク or 文章の入力

今後 様々なアプリやサイトに対応していく

省庁と企業で協力し NPOなどの団体 真偽の判断

ファクトチェック

講評：大阪私学教育情報化研究会 副会長 米田謙三 様

2年ぶりにリアル開催となったサミットにおける各班の発表をまとめ講評いただきました。

その後、参加生徒により、12月3日に開催される最終報告会に行くグループの選定投票を行い、またそのグループで代表者の選定を行い、代表者が選出され、全体会で発表されました。

【代表校】

江戸川学園取手高等学校

静岡県立掛川工業高等学校

その後、グループごとの部屋に戻り互いに、情報交換をしました。  
改めて リアル開催の良さを感じました。

参加校：

北海道富良野高等学校

茨城県立土浦第二高等学校

江戸川学園取手高等学校



	神奈川学園高等学校 新潟県立新津高等学校 北陸大谷学園小松大谷高等学校 長野県松本工業高等学校 静岡県立掛川工業高等学校 関西学院千里国際高等部 帝塚山高等学校 高知県立佐川高等学校 佐賀県立佐賀商業高等学校 佐世保工業高等専門学校 大分東明高等学校 鹿児島情報高等学校  (順不同)
日 時 :	2021 年 11 月 3 日 (祝) 13 : 00 - 17 : 00
場 所 :	Wework 京橋スクエアガーデン
参加人数 :	熟議参加生徒 15 人 見学者・関係者 137 人 (教員・教育関係者・その他) 合計 : 152 人
熟議グループ :	熟議参加者が高校生のため匿名とさせていただきます。(敬称略)  【グループ名 : 1】5 名 北海道富良野高等学校 3 年男子 茨城県立土浦第二高等学校 2 年女子 新潟県立新津高等学校 1 年女子 静岡県立掛川工業高等学校 2 年男子 鹿児島情報高等学校 2 女子 [ファシリテーター] 谷山 大三郎  【グループ名 : 2】5 名 江戸川学園取手高等学校 2 年女子 北陸大谷学園小松大谷高等学校 3 年女子 佐賀県立佐賀商業高等学校 1 年女子 佐世保工業高等専門学校 3 年男子 大分東明高等学校 1 年男子 [ファシリテーター] 佐藤 正二  【グループ名 : 2】5 名 神奈川学園高等学校 2 年女子 長野県松本工業高等学校 3 年女子

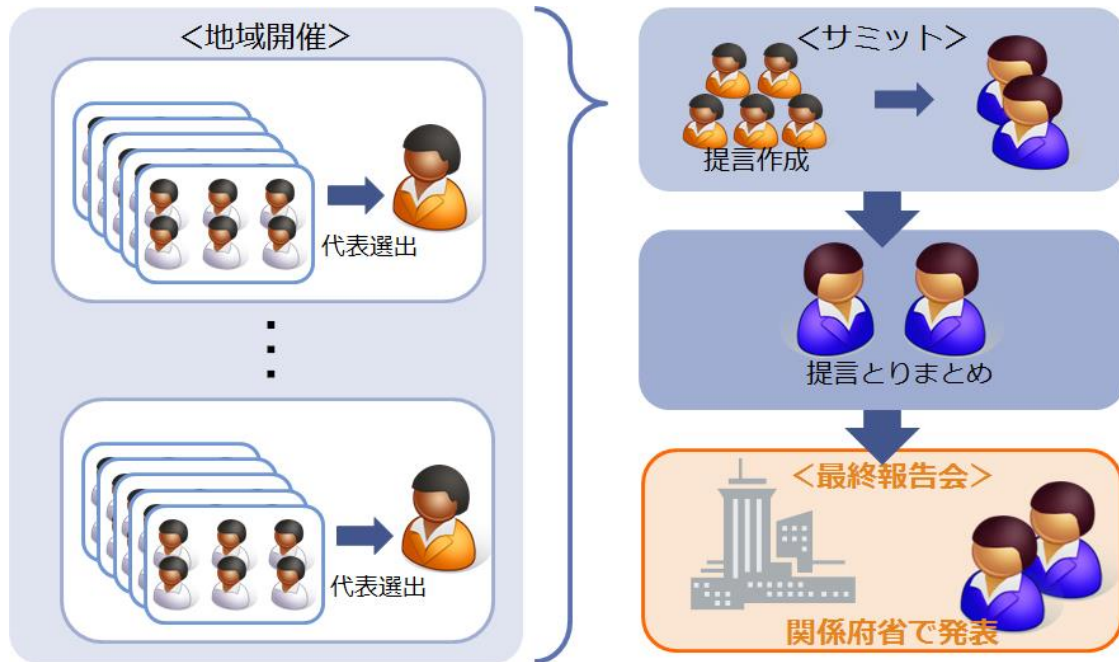
	関西学院千里国際高等部 1 年女子 帝塚山高等学校 2 年男子 高知県立佐川高等学校 2 年男子 [ファシリテーター] 清水 将人
--	---

#### 4. 主担当

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会	事務局
大阪私学教育情報化研究会 一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会	会場運営
Wework ジャパン合同会社	会場提供

#### 5. 高校生 ICT Conference 最終報告会

高校生 ICT Conference 2021 サミットで検討された提言を、選出された代表者が報告用にとりまとめ、関係府省庁にて報告を行うとともに、関係府省担当者との意見交換によりコミュニケーションを踏む。



#### 6. 高校生 ICT Conference の成果物と終了後の対応

- 1) グループ発表資料保存 (又は模造紙など発表紙面の撮影)
- 2) Conference 終了後、発表内容、講評と併せて高校生 ICT Conference のサイトにアップデート
- 3) 高校生 ICT Conference 2021 サミット終了後、実行委員会にて取りまとめ
- 4) 高校生 ICT Conference 2021 サミット代表者による最終報告会用資料の作成
- 5) 最終報告会での発表

以 上